

報告事項 ア

令和5年度鳥取県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項の骨子について

令和5年度鳥取県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項の骨子について、別紙のとおり定めましたので報告します。

令和4年2月9日

鳥取県教育委員会教育長 足 羽 英 樹

令和5年度（令和4年度実施）鳥取県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項の骨子について

令和4年2月9日
鳥取県教育委員会

このことについて、下記のとおり定めました。

なお、下記に記載のない事項については、令和4年4月6日公表予定の「令和5年度鳥取県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項」によることとします。

また、各試験区分の採用予定数並びに中学校教諭及び高等学校教諭において募集する教科（科目等）については、3月下旬に鳥取県教育委員会ホームページで公表する予定です。

記

1 主な変更点（詳細は該当する項目を参照）

- 中学校教諭及び高等学校教諭の一部の教科（科目等）において実施する、専門試験（技能・実技試験）を第二次選考試験において実施することに変更（4（1）参照）
- 中学校教諭の選考試験を関西会場でも実施（2（2）参照）
- 中学校教諭の全教科及び養護教諭において、ICT活用に関する技能・実技試験を実施（4（1）参照）
- 小学校教諭の専門試験（筆記試験）において、数学・理科に傾斜配点を行う数学・理科重視型（数理型）を導入（4（1）参照）
- 一般選考における加点制度に、中学校教諭において「技術」、「家庭」の教員免許状所有者を追加（4（2）参照）
- 栄養教諭の選考試験を実施（2（2）参照）
- 一部の試験区分（教科（科目等）において、専門試験（筆記試験）の試験時間を短縮（6（1）参照）

2 試験日程及び試験会場等

(1) 実施要項の交付及び出願期間

申込方法	期 間
電子申請	令和4年4月6日（水）午前10時～4月26日（火）午後5時

(2) 第一次選考試験

試験日	試験区分	会 場
令和4年6月19日（日）	小学校教諭、特別支援学校教諭、養護教諭、中学校教諭	関西会場及び鳥取会場
令和4年6月26日（日）	高等学校教諭、栄養教諭	鳥取会場

(3) 第二次選考試験

令和4年8月26日（金）～9月5日（月）までの間（予定）で、指定する1日又は2日

3 受験資格

採用時に定年に達していない者（昭和38年4月2日以降に出生した者）

4 一般選考における内容

(1) 試験内容

	試験項目	試験区分	試験内容等		
第一次 選考試験	一般教養	全試験区分	一般常識を問う筆記試験（マークシート方式）		
	適性検査	全試験区分	職務適性等を測る検査		
	専門試験 (筆記試験)	小学校教諭	標準型	傾斜配点なし	国語、社会、数学、理科、英語の各教科及び教職教養に関する筆記試験（マークシート方式） ※一部、特別支援学校教諭との共通問題を含む。
			【新設】 理数型	志願により数学、理科の得点を1.5倍(社会、英語の得点を0.5倍)する。	
		特別支援学校教諭	特別支援教育、国語、社会、数学、理科、英語の各教科及び教職教養に関する筆記試験（マークシート方式） ※一部、小学校教諭との共通問題を含む。		
		中学校教諭	各試験区分・教科及び教職教養に関する筆記試験		
		養護教諭	養護教諭及び教職教養に関する筆記試験（マークシート方式）		
		高等学校教諭	各試験区分・教科（科目等）及び教職教養に関する筆記試験		
栄養教諭	栄養教諭及び教職教養に関する筆記試験				

※小学校教諭における数理型の傾斜配点は、併願する場合に、当該併願先試験区分の選考には適用しない。（標準型として扱う）

	試験項目	試験区分	試験内容等
第二次 選考試験	技能・実技試験 又は 専門試験 (技能・実技試験)	小学校教諭 特別支援学校教諭 養護教諭	ICT 活用
		中学校教諭	ICT 活用：(全教科) 専門試験 (技能・実技試験)：(一部の試験区分・教科)
		高等学校教諭	専門試験 (技能・実技試験)：(一部の試験区分・教科 (科目等))
		栄養教諭	—
	集団面接	全試験区分	グループワークを含む集団面接
	個人面接	全試験区分	場面指導を含む個人面接

(2) 複数免許状所有者への加点

各要件を満たす者に対して、専門試験（筆記試験）（併願試験区分の専門試験（筆記試験）を含む）の得点に加点。（ただし、出願時点で複数免許状を取得済みの者に限る。）

※免許状の種類は、専修免許状又は一種免許状又は二種免許状に限る。（特別免許状及び臨時免許状は除く。）

対象試験区分	要件	加点
小学校教諭	中学校教諭普通免許状所有者（教科は問わない。）	10点
中学校教諭	小学校教諭普通免許状所有者 【新設】中学校教諭普通免許状「技術」（技術を志願する者は除く）又は「家庭」（家庭を志願する者は除く）所有者	
	特別支援学校教諭	
高等学校教諭	高等学校教諭普通免許状「情報」（情報を志願する者は除く）所有者	

5 特別選考

特別選考については、次のとおり募集します。

- I 障がいのある者を対象とした選考（併願可能）
- II スポーツ・芸術の分野に秀でた者を対象とした選考（試験免除あり）
- III 現職教諭を対象とした選考（試験免除あり）
- IV 県内公立学校の講師等を対象とした選考（試験免除あり）
- V 教職大学院修了者を対象とした選考（試験免除あり）
- VI 英語力に優れた者を対象とした小学校教諭選考（試験免除あり、小学校教諭一般選考を併願可能）
- VII 普通免許状を有しない社会人実務経験者を対象とした選考

6 その他

(1) 第一次選考試験における専門試験（筆記試験）の試験時間

次のとおり試験時間を変更します。

試験区分	変更の有無	令和5年度 選考試験	(参考) 令和4年度 選考試験
小学校教諭	—	60分（マークシート方式）	60分
中学校教諭（保体以外）	○	60分	80分
中学校教諭（保体）	—	60分	60分
高等学校教諭 （保体、芸術（音・美・書）以外）	—	80分	80分
高等学校教諭 （保体、芸術（音・美・書））	△	60分	60分・80分（芸術）
特別支援学校教諭	—	60分（マークシート方式）	60分
養護教諭	△	60分（【新設】マークシート方式）	60分
栄養教諭	○	60分	未実施

○ 変更あり △ 一部変更あり — 変更なし

※令和5年度選考試験において、上記、全ての試験区分・教科（科目等）の実施を示すものではありません。

(2) 第一次選考試験免除者に対する適性検査について

令和4年度選考試験結果が、B登載者並びに令和5年度選考試験の特別選考に該当することにより、第一次選考試験が免除される者の適性検査は、第二次選考試験において実施します。